

(別添)

財政状況等一覧表（平成17年度）

団体名 静岡県御殿場市

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
一般会計	31,327	29,934	1,393	1,160	26,023	2,694	基金(財産区)から2,590百万円
救急医療センター特別会計	486	442	44	44	—	229	
純計	△ 229	△ 229	—	—	—	△ 229	一般会計からの繰入(出)金
普通会計	31,584	30,147	1,437	1,204	26,023	2,694	

2 1以外の特別会計の財政状況（公営事業会計に係るもの）

(百万円)

	総収益(歳入)	総費用(歳出)	純損益(形式収支)	不良債務(実質収支)	地方債現在高	他会計からの繰入金	備考
上水道事業会計	1,537	1,146	391	—	2,570	59	法適用
工業用水道事業会計	66	49	17	—	112	—	法適用
簡易水道特別会計	(歳入) 85	(歳出) 81	(形式収支) 4	(実質収支) 4	—	—	基金(財産区)から50百万円
食肉センター特別会計	(歳入) 52	(歳出) 47	(形式収支) 5	(実質収支) 5	96	26	
観光施設事業特別会計	(歳入) 91	(歳出) 84	(形式収支) 7	(実質収支) 7	73	21	
公共下水道事業特別会計	(歳入) 1,701	(歳出) 1,666	(形式収支) 35	(実質収支) 35	10,717	821	基金(財産区)から29百万円
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 245	(歳出) 252	(形式収支) △ 7	(実質収支) 4	301	25	基金(財産区)から65百万円
国民健康保険特別会計	(歳入) 6,510	(歳出) 6,216	(形式収支) 294	(実質収支) 294	—	313	基金(財産区)から300百万円
老人保健特別会計	(歳入) 5,401	(歳出) 5,336	(形式収支) 65	(実質収支) 65	—	474	
介護保険特別会計	(歳入) 2,954	(歳出) 2,867	(形式収支) 87	(実質収支) 87	—	476	基金(財産区)から54百万円

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 不良債務が～百万円となるときは、「△～」と表記している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入(総収益)	歳出(総費用)	形式収支(純損益)	実質収支(不良債務)	地方債現在高	当該団体の負担割合	備考
御殿場市・小山町広域行政組合	4,700	4,607	93	93	5,623	78.2	
駿東地区交通災害共済組合	65	53	12	12	—	37.0	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益(千円)	資本又は正味財産(千円)	当該団体からの出資金(千円)	当該団体からの補助金(千円)	当該団体からの貸付金(千円)	当該団体からの債務保証に係る債務残高	当該団体からの損失補償に係る債務残高	備考
御殿場市小山町土地開発公社	55	13,695	2,000	1,513	—	1,605	—	
(財)御殿場市振興公社	2,866	110,031	99,300	13,000	—	—	—	
株御殿場食肉公社	△ 475	39,569	3,000	—	—	—	—	
御殿場温泉観光開発株	2,434	28,145	10,000	—	—	—	—	
御殿場まちづくり株	3,710	324,734	200,000	—	—	—	—	
(財)駿東勤労者福祉サービスセンター	△ 14,591	149,241	36,618	3,019	—	—	—	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	1.099	実質収支比率	7.3%
実質公債費比率	11.5%	経常収支比率	78.6%

(注) 実質公債費比率は、平成18年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成15年度から平成17年度の3カ年平均である。